



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

令和元年 10月 1日

市長記者会見資料

姉妹都市提携40周年を記念して、市長がボルチモア市を訪問します

1 概要

アメリカ合衆国・ボルチモア市との姉妹都市提携40周年を記念して、川崎市の代表団がボルチモア市を訪問し、両市の今後の交流のあり方について協議を行い、確認書に署名します。

また、ボルチモア市や、ボルチモア市が属するメリーランド州の各政策担当者等との意見交換や市内の視察を行うほか、両市の交流に尽力された方にお会いし、感謝の意を表します。

併せて、ワシントンD. C.において、ワシントンD. C. 政府との意見交換や現地の視察等を行います。

2 川崎市代表団

福田 紀彦（川崎市市長）、山崎 直史（川崎市議会議長）、
中山 紳一（川崎商工会議所副会頭）、平尾 光司（川崎市国際交流協会会長）ほか

3 主な訪問スケジュール（予定）

- 10月15日（火） 成田空港発
ボルチモア市着、市内視察等
- 10月16日（水） ボルチモア市長表敬訪問（確認書調印等）、都市再開発事業視察等
- 10月17日（木） ワシントンD. C. 都市再開発事業視察等、駐アメリカ合衆国日本
国大使館訪問
- 10月18日（金） 移動日
- 10月19日（土） 成田空港着

<参考> ボルチモア市との姉妹都市提携40周年記念事業

- 1 ボルチモアー川崎市スカウト交流派遣団によるボルチモア市訪問（7月20日～8月5日）
- 2 周年記念ジャズコンサートの実施（10月26日 川崎市国際交流センター）

連絡先 川崎市総務企画局庶務課（国際担当）小出
電話 044-200-3669
FAX 044-200-3746

ボルチモア市について

(1) 姉妹都市提携日

1979年6月14日

(2) 基本事項

- 面積 238.5km²
- 人口 約61万人
- ワシントンDCの北東約60kmに位置
- アメリカ合衆国国歌や星条旗が誕生した場所として知られる
- 国際貿易港として重要な地位を占め、また再開港が成功を収めたことで有名なインナーハーバー周辺は人気観光名所となっており、レストラン、エンターテイメント会場、サイエンス・センター、メジャーリーグのオリオールズのカムデンヤーズスタジアム、ベーブルースの生家と博物館などがある
- 世界屈指の医学部を有するジョンズ・ホプキンス大学等があり、特にライフサイエンス分野での研究等が盛ん



(3) バーナード・ジャック・ヤング市長について

- 1954年 ボルチモアで生まれる（現在65歳）
- 1996年 ボルチモア市議会議員となる
- 2010年 ボルチモア市議会議長就任
- 2019年 ボルチモア市長就任



(4) ボルチモア市との主な交流等について

- ボルチモアー川崎ボーイスカウト派遣隊の相互交流（1985年度～現在）
- ボルチモアー川崎教員相互派遣（1985年度～2006年度）
- 中澤弘氏が川崎市名誉国際親善大使就任（2010年）
 ※同氏は、現地において両市間の交流を担うボルチモアー川崎姉妹都市委員会の初代委員長であり、現在、同委員会顧問
- 姉妹都市提携30周年記念事業（2009年度）
 - ・川崎市内選抜野球チーム（中学生）の派遣
 - ・川崎市代表団によるボルチモア市訪問
 - ・ボルチモアのピーボディ音楽院ジャズ・アンサンブルメンバーが川崎市でコンサートを開催